

# 令和2年度 事業報告書

自 令和2年4月1日  
至 令和3年3月31日

社会福祉法人みのり愛の会  
めぐみ保育園

\*名 称 社会福祉法人みのり愛の会 めぐみ保育園  
 〒170-0011  
 \*所在地 東京都豊島区池袋本町4丁目1番14号  
 \*設 置 社会福祉法人 みのり愛の会  
 \*理事長 田 村 仁  
 \*園 長 佐 藤 明 美  
 \*開園年月日平成 22 年 4 月 1 日  
 \*電 話 03-5944-9791  
 \*F A X 03-5944-9761  
 \*E-mail megumi2010@minori-toshima.or.jp

【事業の概要】 令和3年3月31日時点

(1) 開所時間

7時15分～20時15分（13時間開所）  
 通常保育 9時00分～17時00分

(2) 定員及び在園児数

年齢	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
クラス	ひよこ	あひる	すずめ	ひばり	はと	つばめ	
定員	12名	13名	17名	18名	19名	19名	98人
在籍数	12名	13名	17名	18名	19名	19名	98人

児童の入所状況

保育所名		初日 在籍児童数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
めぐみ保育園			0歳児	7	7	7	7	9	10
			1歳児	12	12	13	13	13	13
			2歳児	17	17	17	17	17	17
			3歳児	18	18	18	18	18	18
			4歳 以上児	37	38	38	38	38	38
			計	91	92	93	93	95	96
定員	98人								
所長	設置								
民改費	10%加算								
延長	有								

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	10	10	10	10	12	12
1歳児	13	13	13	13	13	13
2歳児	17	17	17	17	17	17
3歳児	18	18	18	18	18	18
4歳 以上児	38	37	38	38	38	38
計	96	95	96	96	98	98

(3) 職員の配置

(正規職員 26名 非常勤他職員 9名 計35名)

	園長	副園長	看護師	保育士	栄養士 調理師	用務	経理事務	合計
正規職員	1名	1名	1名	17名	5名		1名	26名
非常勤				2名		1名		3名
臨時				6名				6名

担当業務	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	フリー
正規職員	4名	3名	3名	2名	3名	1名	1名
非常勤							1名
臨時	(朝) 補助	(夕) 補助	延長保育補助				
	1名	3名					
土曜日対応		1名					

年齢	クラス	保育士				看護師	栄養士 調理師	園長 副園長 経理
0歳児	ひよこ	和巻	縄田	田端	溜	武田	市橋	佐藤
1歳児	あひる	大島	櫻井	大山			鈴木(な)	小池
2歳児	すずめ	鈴木(彩)	小川	志賀			宮沢	河原
3歳児	ひばり	柳澤	石田				渡邊	
4歳児	はと	成塚	草野	土屋			小室	
5歳児	つばめ	佐藤(雅)						
	フリー	川村						
計					17名	1名	5名	3名

退職職員

	職種	氏名	在籍	備考
常	保育士	大山 みさき	常勤9年	令和3年3月31日 退職
常	保育士	石田 温香	常勤2年	令和3年3月31日 退職
常	栄養士	鈴木 なつ美	常勤6年9ヶ月	令和3年3月31日 退職
臨時	保育補助	洞田 暁子	臨時1年9ヶ月	令和3年3月31日 退職

朝・夕登降園申請状況

		0歳児	1歳児	2歳児	乳児計	3歳児	4歳児	5歳児	幼児計	合計
登園時間	7:15~	0	3	1	4	2	2	3	7	11
	7:30~	1	1	3	5	0	2	1	3	21
	8:00~	1	1	2	4	4	2	1	7	11
	8:15~	1	3	4	8	2	2	5	9	15
	8:30~	9	5	7	21	10	11	9	30	38
	合計	12	13	17	42	18	19	19	56	98
降園時間	~17:00	2	2	3	9	5	4	1	9	18
	~17:15	3	0	0	3	2	0	3	5	5
	~17:30	0	1	4	8	1	1	2	4	12
	~18:00	5	2	4	10	1	3	7	11	21
	~18:15	0	7	3	5	7	9	6	22	27
	~18:30	0	0	0	0	1	0	0	1	1
	~18:45	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	~19:00	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	~19:15	1	1	0	1	1	0	0	1	2
	~19:30	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	~19:45	0	0	0	0	0	1	0	1	1
	~20:15	0	0	1	2	0	1	0	1	3

## (4) 家庭及び地域の環境

### ① 地域の環境

東上線北池袋駅とJR板橋駅に近い住宅地の中にある。交通至便の立地条件もあり、両親が共に仕事を持つ家庭が多く、早朝保育の希望も多い。保育園を一步出ると車道と軌道が交差するという危険な地域でもあり、安全対策と指導に力を入れている。

保育園園庭側に駐輪場を設置し、保護者職員ともに利用している。また駐輪場側からの送迎も可能にし、北池袋駅利用者にとっては、利便性も高くなってきている。

保育園の周りは古くからの商店街が軒を並べ、下町の雰囲気漂わせて低層住宅が多いが、線路を渡ると新興マンションが建ち、新たな地域住民が増加している。特にJR板橋駅の大型マンションからは当保育園に通う園児も多く、大きな役割を担うこととなっている。

### ② 家庭の状況

両親有	89
ひとり親	8
祖父母同居	3
祖父母育児協力有	30
兄弟2人	53
兄弟3人	9
兄弟4人	0
兄弟なし	33

### ③ 保護者の就労状況

	父親	母親
常勤	89	80
自営業	1	0
非常勤・臨時雇用	2	6
パート	0	5
不存在	0	0
学生	0	0
障害児対応	0	1
介護対応	0	0

### ④ 保育時間

9時間以内	25
10時間以内	55
11時間以内	9
11時間以上	9

### ⑥ 在園児居住地状況

池袋本町1丁目	5
池袋本町2丁目	4
池袋本町3丁目	1
池袋本町4丁目	71
上池袋1丁目	1
上池袋2丁目	2
上池袋3丁目	3
上池袋4丁目	9
東池袋	1
西巣鴨	1
池袋4丁目	0
計	98

### ⑤ 入園の理由

両親就労	96
病気	1
その他	1

### ⑦ 通園範囲

徒歩10分以内	80
その他	18

(5) 年間行事報告

月	行 事	クラス行事
4月	1日(月) 進級・入園式	
	2日(火) 避難訓練 ※休園(4/10～)	
5月	※休園(～5/31)	
6月	3日(月) 避難訓練	8・15日(月) 体育指導(3.4.5歳児対象)
		9日(火) 0歳児健診
7月	2日(木) 避難訓練	6・13日(月) 体育指導
	7日(火) 七夕	14日(火) 0歳児健診
8月	3日(月) 避難訓練	11日(火) 0歳児健診
		24・31日(月) 体育指導
9月	4日(金) 引き渡し訓練	7・14日(月)24日(木) 体育指導
		11日(土)・12日(日) お泊り保育(5歳児)
10月	2日(金) 避難訓練	8日(火) 0歳児健診
	31日(土) 運動会 池袋本町公園 (3.4.5歳児のみ)	12・19日(月) 体育指導
11月	2日(月) 避難訓練	13日(火) 0歳児健診
	10日(火) 全園児健診	9・16・26日(月) 体育指導
12月	2日(水) 避難訓練	13日(金) 遠足 キッズパーク&水族館 (5歳児のみ)
	15日(火) 避難訓練(不審者対応)	7・14日(月) 体育指導
1月	23日(水) 発表会 ※ビデオ撮影のみ	8日(火) 0歳児健診
	5日(火) 避難訓練	12日(火) 0歳児健診
2月	3日(水) 節分集会	18・25日(月) 体育指導
	16日(火) 総合避難訓練	9日(火) 0歳児健診
3月	2日(火) 避難訓練	8・15日(月) 体育指導
	13日(土) 第11回卒園式	1日(月) 体育指導
		17日(水) お別れ遠足 ※近隣の公園にて

## <年間行事>

### 令和2年度、11年目のめぐみ保育園の行事

- ・4、5月新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言にて休園

「5月保護者会」、「7月めぐみまつり」、「7・8月プール」、「9月消防署見学・災害訓練体験」、「11月全園児親子遠足」、「1月新年子ども会」、「2月保護者会」 →すべて中止とする。

- ・9月「お泊り保育」

当初6月に予定していたお泊り保育であったが、コロナの状況により、9月に延期することになった。

午前中は、模造紙4枚分の大きな紙に、手足を使って絵の具でひまわりを描いた。皆で協力して1つの物を作るという、協調性を養う良いきっかけとなった。その後は園庭にて水鉄砲や水風船で水遊びをし、皆びしょびしょになりながら夏ならではの遊びを楽しんだ。午後はキャンドルづくり。フルーツゼリーに見立てて、それぞれ好きな果物を紙粘土で作って、キャンドルを作っていた。夕食には自分で作ったキャンドルが本物のゼリーになって出てきて、子どもたちはとても感動して、楽しい夕食の時間を過ごすことができた。親元から離れお泊り保育の経験をしたことが精神的にも大きく成長がみられ自信に繋がった。

- ・10月「運動会」

毎年借りている豊島区立池袋第一小学校の校庭が区からの要請により使用禁止となり、近隣にある池袋本町公園を借りることとなった。また、幼児のみの参加とし、プログラムも大幅に縮小して行うこととなった。

子どもたちは、いつもと違う雰囲気の中でも、自分の力を発揮し参加していた。年長児の鼓笛隊は今まで練習してきた成果を発揮し、楽器の演奏をしながら隊形移動をし、クラスで力を合わせて取り組む姿を保護者に観てもらい、達成感に繋がっていった。

- ・12月「発表会」

例年保育園のホールと5歳児室を使って発表会を行っているが、毎年観覧に来る保護者の人数が増え、室内に入りきれないほどになっていたため、密を避けられない状態と判断し、今年度は動画配信の形をとることになった。子どもたちは手作りの衣装を身につけ、自分の役になりきりながら演じることの楽しさを味わうことができていた。初めての動画配信で、最初は保護者の中でも戸惑う姿もみられたが、特に大きな問題もなく行うことができた。

- ・3月「第11回卒園式」

昨年に引き続き、年長児とその保護者、職員のみでの出席となり、縮小して行うこととなった。いつもと違う形の卒園式となったが、思い出深い卒園式となった。

## (6) 主な事業

### I. 子どもの発達への援助

#### 【0歳児保育の充実】

12名の0歳児保育を行い個々の成長に合わせての保育計画を行った。また、子どもを預けるのが初めての保護者に対して連絡帳や受け入れ、お迎え等に丁寧な対応を行うよう心掛けた。

#### 【発達に問題のある子どもへの対応】

東部子ども支援センターから発育巡回指導員と連携し個々の成長の指導と支援を行った。

今年度も、豊島区障害児保育審査会に1名の園児が対象となり、障害児加算の補助が適応された。

#### 【食物アレルギー児への対応】

8名の食物アレルギー児に関して医師の診断書を基に給食調理で該当物の除去、代替食を提供した。また、保護者との話し合いをしながら行い成長に伴い除去解除の子どもも後半出てきた。

#### 【地域との関わりの中での育ち】

豊島区立池袋第一小学校に年長児がお招きを受けたり、豊島区立池袋本町小学校には地域園長会の中で学校内をお借りしてほかの園の年長との交流を持ったりと、就学前に期待を持って生活ができるように配慮してくれている。

※今年度に関しては両小学校よりDVDをいただき、年長児の期待を膨らませてくれた。

### II. 保護者への就労・子育て支援

#### 【長時間保育への対応】

7:15~20:15と長時間保育への対応として、1時間延長児には補食提供、2時間延長児には夕食提供を行った。0歳児クラスでの2時間延長児やアレルギー児の延長保育の補食・夕食提供には十分な配慮を行い実施した。また、18時15分を過ぎてからのお迎え等や連絡がなく時間外になってしまう等、延長保育受け入れ時間が課題となった。

#### 【年末保育への対応】

年末保育は実施しなかった。

#### 【なかよしの日】

年間6回のなかよしの日を行っている。1歳児~5歳児クラスの午前中、保護者と共に体験をして同じ年代の子ども達と遊び、楽しんでもらうことを目的として行っている。家族の皆様にも、保育園を知ってもらおう事や、保育園の子どもの様子を見てもらい保育園としての方針を理解してもらおう良い機会となる。

※今年度に関しては新型コロナウイルス感染症の影響により、中止をした。

#### 【保育情報の提供】

園だより月1回・クラスだより月1回・給食献立月1回・保健だより月1回を保護者に情報提供を行った。

#### 【保育参加及び参観】

6・7・8・9・10・11月の年6回保護者の都合の良い日に乳児、幼児の1組、日頃の保育に参加してもらい家庭での子どもの様子を面談で話し合い、園との共通理解を得ることを目的としている。

※今年度に関しては新型コロナウイルス感染症の影響により、中止をした。

### Ⅲ. 地域子育て支援

#### 【育児相談】

在園児の保護者からの育児相談が多く、年齢に伴い集団生活にでの子ども同士のトラブルに対する配慮等があった。

#### 【ふれあい体験】

今年度はふれあい体験への希望はなかった。

#### 【園庭・プール開放・行事等への参加お誘い】

今年度は、行事等の中止も多く、地域の参加は見送った。

#### 【短期間特例保育】

今年度は、いなかった。

#### 【パートナー保育登録】

園見学や体験保育に参加した家庭とパートナー保育登録を行い保育情報の発信や子育て講座のお誘いを行った。年間30組以上の登録があった。

## (7) 健康管理

### <健康管理年間表>

健康診断(田村医院)	年2回	歯科検診(大道歯科医院)	9月10日
0歳児健診(田村医院)	月1回	耳鼻科検診	10月8日
眼科検診(内田眼科)	7月28日	腎臓検査(3歳以上) (4・5歳児対象)	8月17日
蟻虫卵検査	7月16日	身体測定(園で実施)	月1回

3歳児・4歳児・5歳児対象に異常の早期発見を目的としたスクリーニング視力検査を実施し眼科健診時医師の指導を受け、要受診児の保護者に受診を勧める。



## <感染症報告>

- 4月 発生なし
- 5月 発生なし
- 6月 伝染性膿痂疹・突発性発疹
- 7月 水痘・感染性結膜炎・ヘルパンギーナ・頭ジラミ
- 8月 発生なし
- 9月 ヘルパンギーナ・ウイルス性胃腸炎・手足口病
- 10月 突発性発疹
- 11月 手足口病・突発性発疹
- 12月 発生なし
- 1月 発生なし
- 2月 突発性発疹
- 3月 水痘

- ・看護師を配置し園医の指導のもとに健康管理を行う。
- ・仕事や生活状況に配慮しながら、こどもの生活リズムに心を配る。
- ・ハンディーのある子どもは区の心理判定員による巡回指導を受ける。
- ・全園児、登園時と午後の2回、検温をする。
- ・看護師または保育士の視診の結果、健康状態の悪い場合は受け入れ時に考慮する。
- ・保育中に発熱、発病した場合は父母に連絡し、出来る限り早く迎えにきてもらい  
かかりつけの医師の診察をうけるようにしてもらう。
- ・38度以上の高熱が出た翌日は欠席し、全身の回復後に登園を促す。
- ・医師の診断のもとに出された薬（食物アレルギー緊急対応薬、心臓病、  
腎臓病、難病など持病薬、熱性けいれん止め坐薬など）の場合は、園でも  
与薬をする。（必要な場合のみで原則は、薬持参なし。解熱剤は投与しない。）
- ・伝染性の病気が治って登園する時は、医師の証明書を提出してもらう。
- ・保健所での健診、予防接種は受けるように指導する。
- ・看護師は保健だよりを適宜に発行する。

## (8) 給食

- ・年間を通して、旬の食材を積極的に使用し、担任保育士の意見や子どもたちの様子を参考に献立を作成した。今年度は感染症の影響で会食や調理保育ができなかったため、行事食では目で見て楽しめるように見た目や味にこだわった。つばめ組では12月に2種のメニューから選択するセレクト給食、3月にはリクエスト給食を取り入れた。自分で選んだ献立が出ていると知り、喜んでいる姿が見られた。
- ・離乳食は、食材の切り方や食事量を保護者に見てもらうため、5月と11月に離乳食の展示を行った。11月にも展示したのは、成長し食事形態が移行した状態の離乳食も見てもらいたい為である。家庭での食事との差を感じた保護者もいたようだった。
- ・つばめ組では昨年も人気だったハンバーガー形式の給食を3月のお別れ会食で提供した。調理保育の機会を作れなかったため、バーガーとポテトの絵を一人一人に書いてもらい、ピックを作ってもらった。手作りの包装紙や普段とは違う給食に楽しんでいた様子だった。
- ・毎年行っている鱒の手開きは、子どもたちが実際行うことはできなかつたため、栄養士が手で裁くところを実演した。怖がって目を背ける子どもや興味津々に前のめりになって見ている子どもが多く、その姿が印象的だった。子ども達の知っている身近なイワシを使う事で、命を食している事の大切さや、食べ物に対する感謝の気持ちを忘れないことを伝えた。
- ・当日の給食は実物を展示し、夏季は衛生面を考慮し写真の展示を行った。食育掲示板では、食材の産地を掲示し保護者のリクエストに応じてレシピの配布も行った。年間を通して、食の情報を発信してきた。
- ・誕生日の園児には、手作りの旗と専用のお皿を用いておやつ時にお祝いをした。
- ・つばめ組を対象に、より給食室を身近に感じてもらうため給食室見学を行った。今年度は感染症の影響もあり、給食室の設備や器具を写真でクイズ形式で説明した。安全のため4~5人ずつ3日間に分けた。家庭にはない大きな鍋や、炊飯器に驚いている姿が印象的だった。わかめや昆布、パン粉などの乾物クイズを行ったり5kgの米袋を持ってみたり、とても興味を持ってきていた。
- ・行けるときには乳児・幼児クラスへ見学へ行き、食べている姿勢や箸の持ち方、マナー等を伝えていった。

## (9) 安全管理

- ・ 乳幼児期は大人の援助が必要な時期であり、保育所の細心の注意や機敏な行動で危険を防止することが大切である。
- ・ 寝返りのできない乳児の睡眠に当たっては、仰向けに寝かせ呼吸や顔色、嘔吐の有無等きめ細かに観察し記録する。記録者はサインする。（新生児乳児呼吸モニター使用）
- ・ おむつ交換時には目や手を離さない。
- ・ 子どもの成長を見極め、安全性に考慮しながら怪我の無いようにする。
- ・ 遊具、玩具の危険性を点検し、危害防止の措置を速やかに行う。
- ・ 危険物を保育室に置かない。

### \* 園外保育

- ・ 園外へ出かける際は、必ず事務所に行き先を伝え、散歩ノートに園児数、引率職員数等記入し園児人数を確認して安全な道路を選んで行動した。連絡の取れる様に誰が携帯を持っていくのかも記入するようにしている。
- ・ 連絡簿、救急用品を持参して行く。
- ・ 夏の猛暑の時は、園外での活動を控え、水分補給を取れるように配慮している。

### \* 子ども権利

- ・ 育児困難な家庭の場合は、東部家庭支援センターと連携を取り、虐待の育児、困難家庭に関しては、東京都児童相談センターと連携を取るようになっている。
- ・ 育児困難な家庭は担任を交えながらの面接を行うように指導している。

## (10) 衛生

- ①害虫駆除＝調理室にはゴキブリ駆除薬を保育終了後取り付ける。  
保育室および園外建物周辺に関しての害虫駆除に関しては保健所  
および専門家の助言を受け駆除対策を行う。
  
- ②ふとん洗濯＝年2回専門業者に依頼しふとん洗濯を行う。  
天気が良い日幼児は、週に一度クラスごと保護者の力を借りて  
ベランダに天日乾燥を行う。
  
- ③玩具、仕切り柵、柵、乳児クラスのテーブルの消拭＝乳児の玩具や仕切り柵、  
柵、乳児クラスのテーブルは1日1回ピューラックス液で拭く。  
(伝染性の病気が発症した場合は、各クラスで消毒を行う。)
  
- ④食器消毒＝哺乳瓶、乳首等は、専用液体で消毒を行いその後電子レンジ  
で加熱を5分行う。殺菌庫で30分間消毒する。
  
- ⑤食器保管＝熱風消毒保管庫に収納する。
  
- ⑥細菌検査(0-157を含む)＝副園長、栄養士、看護師、全クラス担任、フリー職員、  
保育補助者は毎月1回実施する。  
\*6月・12月は、全職員が実施。
  
- ⑦空間洗浄機
  
- ⑧手指消毒機

## (11) 運営管理

### <管理運営分担>

園長	<人事管理>職員及びパートの採用 看護師の健康管理・栄養士の栄養管理の点検 指導保育者のクラス運営
	<指導監査>立会い
	<施設管理>園舎の整備、保守管理
	<財務管理>予算編成及び管理、決算書作成、物品購入
	<防火管理>避難誘導訓練の実施、防火設備の点検、災害備蓄品の確保
	<園児管理>児童名簿作成・保育課との折衝・事故処理
	<諸会議運営>職員会議・代表者会議・理事会  保護者会・地域との折衝・苦情解決責任・豊島区園長会 学校運営連絡会(本町小学校)
副園長	園長の補佐・職員のまとめ役・各職員職務助言(指導) 保育運営の人員配置(勤務表作成・有休・週休・ローテーションの調整等)
	保育指導計画、保育記録の指導点検(クラス日誌・個別表・月案・週案)
	研究活動の指導、実習生の指導、園内研修計画・外来業者の受付案内 ・保育教材発注  保護者や地域の保育相談・苦情相談受付者 ・地域子育てネットワークへの参加

### <業務委託>

\*別紙参照の事業所に業務を委託する。

### <苦情解決>

- \*苦情解決責任者(園長:佐藤明美)
- \*苦情受付担当者(副園長:小池ちはる)
- \*第三者員(監事:須田 徹、民生員:原田 シズイ )

### <職員会議>

- ・全体職員会議 = 月1回 年間行事計画に記載
- ・リーダー会議 = 午後1時30分~2時30分  
園長:佐藤 副園長:小池  
0歳児:和巻 1歳児:大島 2歳児:鈴木(彩)  
3歳児:柳澤 4歳児:成塚 5歳児:佐藤(稚)  
看護師:武田 栄養士:市橋 経理事務:河原
- ・保育者会議 = 随時要望に応じて実施 午後5時~7時
- ・給食・離乳食会議 = 月1回 午後1時30分~3時
- ・衛生会議

## <福利厚生>

- ・ 共済会＝豊島区勤労者共済会に加入（慶弔金の支給、レジャー、指定宿泊施設）
- ・ 職員健康診断＝政府管掌一般検診
- ・ 給食＝1食400円昼食・おやつ。希望者に提供。
- ・ 職員細菌検査（0-157含む）
- ・ インフルエンザ接種助成金として接種した職員に、年1回委託医の料金を基準に補助する。田村医院へ依頼して集団での予防接種を行った。
- ・ 福利厚生＝年度末の慰労会にて職員に補助する。
- ・ 職員被服費＝新任職員・給食職員
- ・ 社会保険＝健康保険・厚生年金・雇用保険に加入。
- ・ 退職金＝独立行政法人福祉医療機構に加入
- ・ 労災上乗せ保険
- ・ 休憩＝1時間の休憩を交替でとる。

## ◎施設整備

### 保守管理

- ・ コンピュータサーバーにてウィルス情報流出の防止、バックアップ管理。
- ・ 消防署に消防計画を必要に応じ提出する。
- ・ 非常通報装置保守点検＝テルウェル東日本3ヶ月に1回点検
- ・ 電気関係修理＝奈良電気
- ・ 設備修繕＝（株）柳工務店

## ◎防災・防犯

- ・避難訓練＝月1回状況に応じて場所を設定して行う。
- ・消火訓練は毎月消火器の扱いに慣れるため実施する。
- ・防災訓練＝年1回(9月)園独自の引き取り訓練を実施する。  
今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により保育園にて引き取り訓練を実施した。
- ・火災報知設備の点検＝年2回定期点検をし消防署に結果を提出する。
- ・非常用備蓄食品＝水、乾パン、おかゆ、五目ごはん、缶詰など。
- ・施設強化補助金15万円＝災害用に避難車を購入する。

## ◎続いて起きる震災や災害から守るために

東日本大震災から10年、熊本の震災から5年がたち、続いて起きる震災から子ども達を守るために保育園として年間を通し検討してきた。緊急に備え3日間の備蓄品や園内の安全性を考え、東日本大震災からしっかり備えることを進め、安全強化に繋げている。職員との緊急時における対応等話し合い、災害用品の数確認や役割を決めながら備蓄品を保管している。

## ◎11年目のめぐり

保護者からの意見や質問等の答えながら円滑に運営ができるように努力をし、今年度はめぐみ保育園としての行事日程を調整しながら運営を行っていった。新入園児の保護者への情報提供に関しても、細かく連携を取ることで信頼関係を結ぶように進めてきた。各年齢ごとに、環境の設定をし成長と共に遊具教材などの配慮を、職員と話し合いながら提供をしていった。

子ども達の各年齢におけるの発育状況を考え乳児は、個別指導、年間計画月計画、週案を立案して実施する。近隣には新しい保育園が増設される中、平日になかよしの日を設定し、めぐみ保育園も独自の特色を持ちながら保育環境を活用して頂き、めぐみ保育園をさらに理解してもらおう事を常に考察している。保育園を地域の人に知ってもらい身近な所として良いチャンスになった。また、体育指導を導入し子どもたちの精神的、身体的な部分をさらに力を入れているところである。

## ◎職員研修教育

今年度も、職員全体で研修に取り組めるように(株)ビジネスファームの代表取締役藤原徳子氏と年間契約を行った。この研修は、両園の職員同士がコミュニケーションを取るきっかけになり一緒に仕事をする上で人を思いやる精神的な部分を強める良い機会となる。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響により1度も研修を行うことができなかった。また、豊島区、東京都などが主催する研修にも、なかなか参加することができなかった。来年度は状況を踏まえながら、さまざまな研修を受ける予定である。個人の持つ意識を高め、そのことが保育の質の向上次いでは園の向上に繋がるので、多くの研修に参加することで少しずつ繋がっていけるようにしていきたい。

◎国際研修報告

研修主催		派遣人数	予算単価	予算額	出張者名
救命救急訓練	初講	2	2,600	5,200	大山・川村
	再講	1	1,600	1,600	柳澤
豊島区池袋保健所		1	0	0	渡邊(章)

◎研修内容

研修主催	テーマ	出張者名
豊島区私立園長会	これからの乳幼児保育	園長・小池
豊島区池袋保健所 健康推進課 栄養グループ	おなかの健康と乳酸菌の働き	渡邊(章)

※新型コロナウイルス感染症の影響により研修自体が中止となってしまう。  
そのため、研修に参加することがほとんどできなかった。